

KOTOKU GROUP

CSR Report

2023



<https://www.kotoku-g.co.jp/>



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



CLOSED LOOP

循環経済

環境負荷の低減と経済成長へ

廃棄物を資源と捉える。資源循環利用のため、
適正処理とリサイクルにつとめ、処理技術の向上を目指します。

INDEX

- | | |
|------------------|----------------------|
| p.04 産業廃棄物処理実績 | p.12 お片付け事業 |
| p.06 グループ紹介 | p.13 ITシステム・インフラ提供事業 |
| p.08 産業廃棄物処理業 | p.14 環境問題への取り組み |
| p.10 産業廃棄物・貨物運搬業 | p.16 働き方への取り組み |
| p.10 清掃解体業 | p.18 環境・労働安全衛生の取り組み |
| p.12 人材派遣業 | p.20 地域コミュニケーション |

沿革

- 1970** 汚泥処理、タンククリーニングの会社
「株式会社興徳クリーナー」を設立し事業開始。
- 1987** 有害な産業廃棄物の収集運搬を担う
「株式会社ケーシーエス」が事業開始。
- 2010** 物流を支えるドライバーの育成と確保に取り組む
「株式会社ケーシーエス・エス」が事業開始。
- 2011** 産業廃棄物の管理システムを担う
「株式会社イー・ガジェット」が事業開始。
- 2017** 廃棄物処理施設の清掃から解体作業を専門とする「株式会社ユウシン」が事業開始。
KOTOKU GROUP の経営管理・統括するため
「興徳ホールディングス株式会社」を設立しホールディングス体制を構築。

OUR WORKS ACHIEVEMENT

2022.9.1~2023.8.31

54期 産業廃棄物処理実績


お客様の多種多様なニーズに応えながら、産業廃棄物の運搬から中間処理、再資源化までを担っています。

/ INPUT /

中間処理実績

総合計 **54,850t**

産業廃棄物

35,243t 

汚泥 26,130t | 廃油 70t

廃酸 2,434t | 廃アルカリ 6,609t

特別管理産業廃棄物

19,607t 

特管廃酸 11,276t

特管廃アルカリ 8,331t

収集運搬実績

総合計 **102,108t**

産業廃棄物

75,456t

特別管理産業廃棄物

21,355t

その他 [商品運搬等、廃棄物対象外]

5,297t

/ OUTPUT /

処理後物実績

有価物売却 89t

資源化 17,226t

金属回収など 28t

肥料化 142t

セメント原料化など 250t

管理型埋立 6,573t

総合計

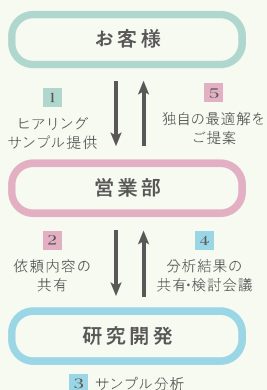
24,308t

KOTOKU GROUP

1970年、汚泥処理・タンククリーニングの会社として、産業廃棄物の収集・運搬から処理・リサイクルといった既存の事業を深化しつつ、工場設備の特殊清掃・解体、試験研究開発やシステム開発など事業の多角化を図り成長してきました。
 今後もステークホルダーの皆様へ安心・安全なサービスを提供し、社会課題に挑戦します。

KOTOKU GROUPの強み

法令順守の徹底のもと、廃棄物の品目や性状に合わせて適切な処理を行います。お客様の窓口となる営業担当者が丁寧なヒアリングを行い、課題を整理します。ご提供いただいたサンプル分析した上で、環境への負荷軽減や資源循環を意識した廃棄物の処理をご提案いたします。



特許取得実績

- ・特許5896118「フッ素を含有する排水からフッ化カルシウムの製造方法」
- ・特許6467651「アルミニウム化合物溶液の製造方法」
- ・特許7085711「無電解メッキ廃液の処理方法」
- ・特許7240577「銅イオン及び水溶性有機化合物含有エッチング排水の処理方法」



Kotoku Holdings
 興徳ホールディングス株式会社
 ■ グループ各社の経営統括管理



Kotoku Cleaner
 株式会社興徳クリーナー



- 産業廃棄物処理業
- リサイクル
- 廃棄物管理
- 施設管理事業

KCS
 株式会社ケーシーエス



- 産業廃棄物・貨物運搬業
- お片付け事業

Yushin
 株式会社ユウシン
 ■ 清掃・解体業



KCS・S
 株式会社
 ケーシーエス・エス
 ■ 人材派遣業



E-gadget
 株式会社
 イー・ガジェット
 ■ ITシステム・
 インフラ提供事業



廃棄物の適正処理と資源循環のご提案

産業廃棄物処理業

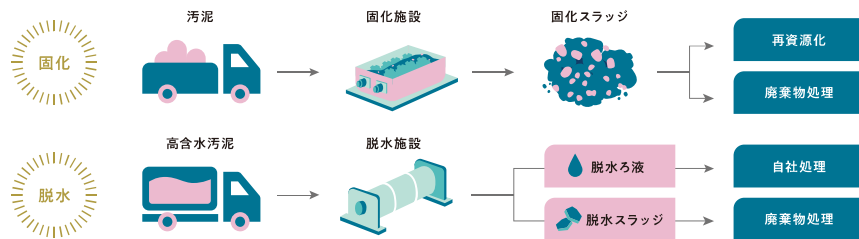


産業廃棄物(汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ)の適正処理・リサイクルを担い、環境負荷低減・安全な処理・再資源化につなげるため、廃棄物の性状や有害物質有無の分析も行います。また、コンプライアンス強化のための契約書やマニフェストのサポートも実施。

■ 汚泥中間処理

汚泥の中間処理を行います。脱水・固化の処分方法で、汚泥を適正処理し、再資源化にも努めています。長年培ってきた処理技術で、処理困難な汚泥でも可能なかぎり受け入れます。KOTOKU GROUPの主力工場です。

【処理フロー】



尾生工場 (株式会社興徳クリーナー)

創業の地でもある尾生工場は、汚泥の中間処理を行っており、含水率の高い汚泥は脱水、含水率の低い汚泥は固化処理を施し、脱水時に発生したろ液は、弊社岸之浦工場に搬出します。



許可内容

許可番号	産業廃棄物/第02720003317号	品目	汚泥
設置場所	大阪府岸和田市尾生町1649番1	設置面積	1,590㎡
施設処理能力	脱水施設8㎡/日、固化施設80㎡/日	受入保管施設	259㎡

managed by

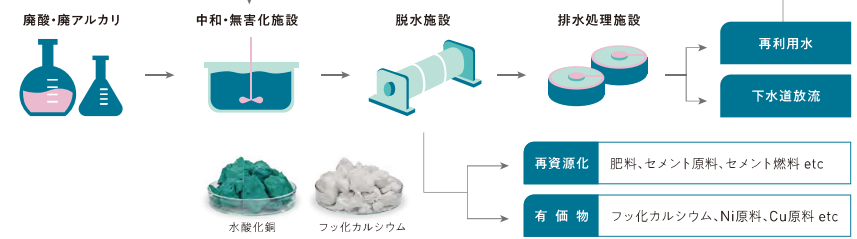
株式会社興徳クリーナー

本社、尾生工場、岸之浦工場の3つ拠点を展開。廃棄物を資源と捉え、中間処理やリサイクルに努め、処理技術向上や研究開発に力を注いでいます。

■ 廃液中間処理

廃液(廃油、廃酸、廃アルカリ)の中間処理を行います。油水分離や中和・無害化の処分方法で、廃液の適正処理、資源回収を行います。最適な処理や元素レベルのリサイクルを可能にする、研究開発機能を備えた工場です。

【中和・無害化処理一例】



岸之浦工場 (株式会社興徳クリーナー)

一定ではない廃棄物の分析を徹底することで、最適な処理方法の提案が可能。自社研究室に勤務する専属研究スタッフ、ドライバーや工場スタッフとも、危険な廃液の混入を防ぐことも含め、意見交換と情報共有を行い、処理技術の研究開発を進めています。



許可内容

許可番号	産業廃棄物 / 第02720003317号	特別管理産業廃棄物 / 第02770003317号			
品目	廃油、廃酸、廃アルカリ (石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業 廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く) 以上3種類	廃酸(水素イオン濃度指数2.0以下のもの、カドミウムまたはその化合物、鉛またはその化合物、砒素又はその化合物を含むことにより特定有害産業廃棄物となるものに限る。) 廃アルカリ(水素イオン濃度指数12.5以上のもの、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、砒素又はその化合物を含むことにより特定有害産業廃棄物となるものに限る。) 以上2種類			
処理能力	[油水分離処理]廃油9㎡/日 [中和処理]廃酸40㎡/日、廃アルカリ40㎡/日 [減圧濃縮処理]廃油、廃酸、廃アルカリ36㎡/日	[中和・無害化処理]廃酸45㎡/日、廃アルカリ30㎡/日 [減圧濃縮処理](特定有害産業廃棄物除く) 廃酸、廃アルカリ36㎡/日			
設置場所	大阪府岸和田市岸之浦町10番11	設置面積	6,815㎡	受入保管施設	324㎡
リサイクル先	セメント原料化、冶金用融剤、セメント用燃料化、焼却炉冷却水として再利用、Cu/Ni/その他原料化、コンポスト原料化				



産業廃棄物や一般貨物の運搬をスピーディかつ安全に対応

産業廃棄物・貨物運搬業



産業廃棄物や特別管理産業廃棄物の収集運搬、化学薬品や一般貨物の運送を担います。お客様のニーズに応えるべく、多種多様な運搬車両を保有しています。

■ 運行部 (オペレーション)



お客様からの収集・運搬依頼を一元管理し、最適な運搬方法をご提案します。KOTOKU GROUPの受発注情報を集約し、円滑な業務を実現します。

■ 動態管理システム



現場の車両やドライバーの状況を把握。配車効率のアップ・最適ルート設計・車両管理・ドライバーの勤怠状況把握・日報など効率化を実現します。

■ PCB 廃棄物収集運搬



環境省のPCB廃棄物収集・運搬ガイドラインに基づき、PCB廃棄物従事者講習を受講し、実践訓練を受けたチームによって安全かつ適切に収集・運搬します。

managed by

株式会社 ケーシーエス

産業廃棄物のほか、薬品や資材など、「運ぶ」ことを主な業務とし、遺品整理などのお片付け事業(P.12)も実施しています。



工場設備の特殊清掃から解体、収集運搬までトータルサポート

清掃解体業



各種タンク内の洗浄作業、生産ラインや公害防止施設内の洗管作業など、特殊清掃・メンテナンスを行います。工場設備廃止にかかる解体・撤去工事の計画・実施・管理のサポート、各作業で発生した廃棄物処理もご提案。

■ 清掃作業



排水処理設備、製造ライン、廃酸・廃アルカリ槽、重油タンク、塗装ブースなどの清掃を行います。

■ 洗管作業・浸漬工事



高圧洗浄車・洗浄機、曲管フレキシブルホースを用いて、様々な製造ライン、配管の洗浄に対応。側溝や地中埋設配管などの清掃作業を行います。

■ 活性炭入替作業



「活性炭レシーバー」で使用済み活性炭の吸収作業とフレコンバッグ詰めを並行して実施、作業コストを削減。活性炭の販売も行っています。

managed by

株式会社 ユウシン

企業の生産活動を支え、環境保全に欠かせない事業を担います。事業活動を通じて経済と環境の両立に貢献していきます。

保有車両紹介

■ 株式会社 ケーシーエス 総保有車数 36台



ローリー車 (8t/10t/12t)



ローリー車 (FRP) (12t)



バキューム車 (10t)



ダンプ車 (10t)



ウイング車 (12t)



平ボディ車 (1t/3t)



ユニック車 (3t/8t)



コンテナ車 (6t/8t)

■ 株式会社 ユウシン 総保有車数 7台



ブロワー車 [吸引車・風量40] (10t)



ブロワー車 [超強力吸引車・風量70] (10t)



高圧洗浄車 (4t)

優良産廃処理業者認定

株式会社 興徳クリーナー

株式会社 ケーシーエス

株式会社 ユウシン

優良産廃処理業者認定制度は、環境省が廃棄物処理法に基づいて創設し施行している制度です。優良基準は5つの基準で構成されています。

①違法性②事業の透明性③環境配慮の取組④電子マニフェスト⑤財務体質の健全性 この制度のもと、国が定めた優良基準に適合し認定されることにより、許可証に優良マークを記載され許可の有効期間が5年から7年に延長される制度です。

KOTOKU GROUPの取得許可一覧

■ 許可行政



優良産廃処理業者の情報はコチラ
<https://www.sanpainet.or.jp/>

産廃情報ネット

検索



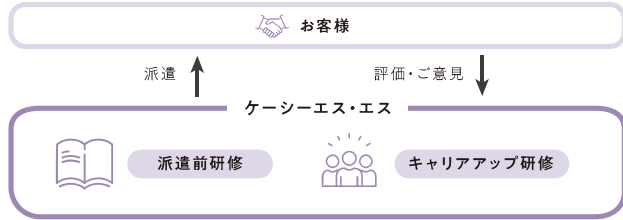


ドライバー派遣で物流業界の未来を支える

人材派遣業



中型から大型のトラックやバスを運転できるドライバーを派遣し、お客様の物流サービスを支えます。様々な研修制度を導入し最適な人材育成に尽力しています。



managed by

株式会社 ケーシーエス・エス

高い技能と専門性をもつドライバーの派遣を通じて、お客様のドライバー不足の解決に取り組んでいます。



お客様の思いに寄り添って整理・清掃をお手伝い

お片付け事業



遺品整理から住空間整理サービス、リユースサービスなど品物の仕分け・整理から処分、リユースまでワンストップで対応可能です。

■ 遺品整理



お客様の立ち合いのもとひとつずつ確認しながら仕分け・整理作業をします。整理後の軽清掃も実施。

■ 残置物撤去



自宅売却の際や賃貸物件退去時など、残置物をスピーディに整理し、スムーズなお取引をサポート。

■ 特殊清掃



ハウスクリーニングや通常の内装工事では対応しきれない現場に、専門のスタッフが原状回復を図ります。

■ ゴミ屋敷清掃



長い年月をかけて溜まったゴミ、蓄積した汚れなど、不衛生な環境から住環境を整えるお手伝いをします。

managed by

株式会社 ケーシーエス

お片付けの豊富な経験とノウハウを持つ、株式会社リリーフの「リリーフ泉南店」として事業を実施。お客様満足度96%の評価をいただいています。

お問い合わせ：リリーフ泉南店

TEL 072-479-6333



資源循環型社会のDXを推進する

ITシステム・インフラ提供事業



労働生産性の向上・情報共有・コンプライアンス強化に資する基幹システムの販売、カスタマイズから保守まで行います。運用環境（ネットワークおよびクラウド環境）の構築も対応します。

基幹システムの販売



カスタマイズと保守



運用環境のご提供



事例紹介

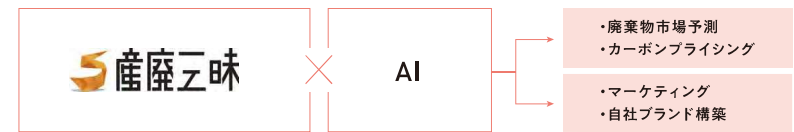
産廃三昧

産業廃棄物の品目や数量、収集運搬、処分などの廃棄物取扱データを一括管理し、廃棄物処理法に基づく、資料作成と自動チェックを行っています。また、廃棄物情報に加えて、売上情報（請求書情報）も一元管理しています。廃棄物処理・再生事業者の生産性向上を支援するツールです。

導入会社からの
カスタマイズ対応

・電子マニフェスト（JW NET）の連携
・トラックスケール（計量器）と連携
・電子契約書、電子請求書と連携
・現金自動支払機と連携 など

将来的に、生成及び分析にAI技術を組み合わせ、様々な情報を提供し、お客様の事業発展をご支援できるよう研究しています。



→ **イノベーションの推進** 産業廃棄物処理業者・再生事業者のDX化

managed by

株式会社イー・ガジェット

お客様の生産性向上と働き方改革の実現を支援するため、産廃三昧を中心とした、IoTデバイスや他システムとの連携を活かすに行い、クラウドなどの運用面でも、お客様にとっての最適なご提案を致します。

OUR APPROACH 01

環境問題への取り組み

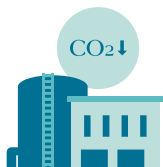
KOTOKU GROUPは「世界の環境保全に貢献する」ことを使命とし、様々な取り組みで環境問題に向き合っています。

資源循環への取り組み

KOTOKU GROUPでは資源の循環に向け、さまざまな実験や取り組みを行っています。

低エネルギー処理へのチャレンジ

従来の廃棄物処理方法と比較して、CO2発生量が最小限に行える処理方法の技術を日々研鑽しています。お客様を通じてCO2発生量の削減に取り組んでまいります。

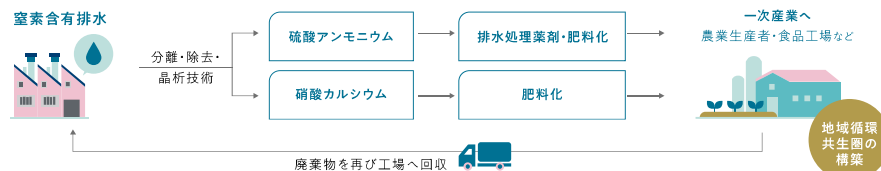


SBT認証取得を目指した取り組み

SBT (Science Based Targets) 認証とは、パリ協定が求める水準と整合した、企業が設定する温室効果ガス排出削減目標のことです。OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション(OZCaF)への協賛や、CO2排出量可視化ツールの検証を行うなどSBT認証の取得に向け、積極的に情報収集を行っています。

再生資源の活用に向けた技術開発

処理技術や後工程での加工技術の開発により、従来活用されていなかった窒素含有排水の処理と資源回収の両立を目指しています。未利用資源の活用と地域内での循環利用により低炭素化に貢献します。



54期 1tあたりのCO2排出量

興徳クリーナー 尾生工場

1t=5.56kg-CO₂

興徳クリーナー 岸之浦工場

1t=8.80kg-CO₂

ケーシーエス

1t=16.13kg-CO₂

ユウシン

1t=22.04kg-CO₂

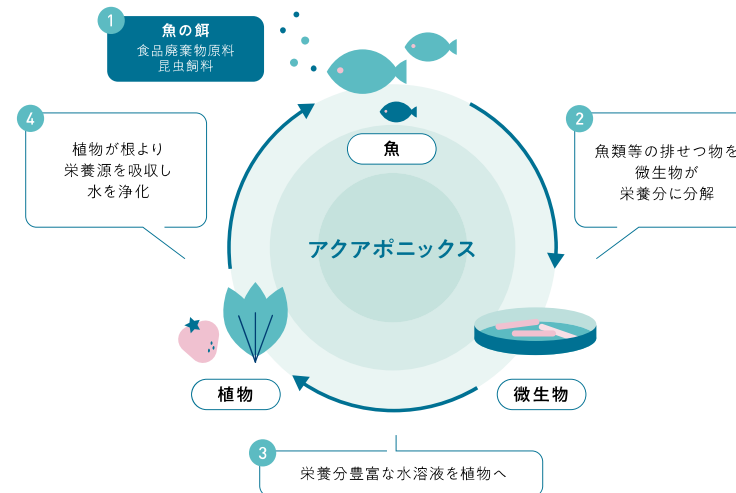
里山保全活動

地域の自然環境保全を目的に、「大阪府アドプトフォレスト制度」に参画しています。大阪府、岸和田市と協定を締結し、当社稲葉事業所(岸和田市稲葉町)に隣接する放置竹林で、里山保全活動をしています。岸和田市のNPO法人神於山保全クラブの協力のもと、地域の方々に親しんでいただけるよう整備を行っています。



新たな挑戦 FoodTech研究室

KOTOKU GROUPは、持続可能な開発目標(SDGs)及び新たな事業構想に取り組むべく食品廃棄物を原料として昆虫を飼育する「昆虫事業」、これを飼料として魚類を養殖するとともに、水槽の水を循環し野菜等植物の栄養源とする水耕栽培の一連の生産技術システムの「アクアポニクス事業」を掛け合わせた一連の技術構築を目指しています。新たにフードテック革新を切り口として、未利用バイオマスの創造価値を図り、地域循環による持続的生産体系への転換等を研鑽しています。

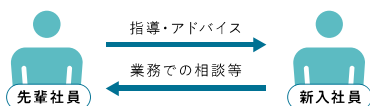


働き方への取り組み

DX、ワークライフバランス、スポーツ面でのサポートなど、より良い労働環境を実現するために社員一丸となって取り組みます。

メンター制度

新しく入社した社員には担当となる先輩社員が付きまします。社会人としてのマナーなど基本的なことから、業務の疑問などがあれば先輩社員に相談することができます。教育内容の一貫性に加え、一人一人に合わせた教育を行っています。



メンター制度の狙いと成果



新入社員のメンタルケア



コミュニケーション向上



ノウハウの共有

Member's Voice



**先輩のように
後輩をサポートしていきたい**
2023年入社 営業部 岡本 楓真

入社時にメンター制度について説明を受けました。右も左もわからない状態から、なんでも質問・相談できる直属の先輩がいることで安心感がありました。仕事がしやすいようフォローをしてくださったり、周囲に馴染んでいけるよう取り計らってくださいました。これからは私自身も後輩をサポートできる頼もしい存在になれるよう知識と経験を積み、自分自身の成長と会社に貢献を目指します。

産休・育休制度 取得率の向上

社員の仕事と家庭の両立を目指し、産休・育児休暇、短時間勤務や福利厚生の実施など積極的に行っています。性別を問わず育児休暇を取得できるような環境づくりを目指しています。

Member's Voice



**みんなが当たり前
育児参加できる社会に**
2012年入社 業務部
矢野 史崇

育休中は改めて子育ての大変さを実感しましたが、その時でしか出来ない経験をする事が出来たので取得して良かったと思っています。育休を取得出来たのは、周りの人の理解やサポートがあったからだと思っています。男性が育休を取得する習慣はあまり浸透していないと感じていますが、育休を取得したからこそわかる良さがあると実感していますので、次の世代にも育休を推奨していきたいと思っています。

仕事とスポーツの両立

人々の健康づくりを支援すれば、きっと健全な社会の発展につながる。そのような思いから「スポーツ支援」を始めました。まずは、弊社経営層にゆかりのある「柔道」の支援活動に取り組んでいます。働きながら自身のペースで柔道を続けることができる、デュアルキャリアが可能となる環境を整えています。実績を問わず積極的に柔道部採用を行い、人材確保につなげています。



健康と職場のお悩み相談室

新入・若手社員を中心にメンタルヘルスを目的とした面談の実施や日常生活における悩みを相談できる環境を整えています。また、健康情報に関するニュースレターを定期的に社内で共有し、社員の健康意識の向上につながるよう活動をしています。



業務電子化アプリの活用

業務環境の改善のひとつに、従来は紙で管理していた「工場日常点検」を電子化。業務負担の削減や人的ミスの減少につながり、より正確に可視化されたデータに基づき改善計画の策定も実施しています。



興徳祭

日頃の感謝を社員に伝えるため管理職がホストとなり、BBQ、キッチンカー、トラックの乗車体験を詰め込んだイベントを開催しました。多くの社員が参加し、新入社員の歓迎、社員・家族間交流など、親睦を深めるきっかけづくりをサポートしています。



環境・労働安全衛生の取り組み

IMSマネジメントシステム

ISO14001(環境マネジメントシステム)とISO45001(労働安全衛生マネジメントシステム)を統合した「IMS(Integrated Management System)」を構築しています。環境保全と労働安全衛生の向上を目指し、Plan-Do-Check-Actionの基本を実践しています。

ISO14001認証

(登録日:2003年4月9日)

環境マネジメントのレベルを継続的に改善していくPDCAを実行する。



■ 飛散・漏洩対策

運営部では、作業時のガス発生に備えてガス測定器を、車両には廃液などの漏洩に備え、吸着マットを含む緊急対応セットを積載。また、岸之浦工場では場外への廃液の漏洩を遮断するため、pH監視装置を設置し緊急時に備えます。



ガス測定器 車両の緊急時対応キット pH監視装置

■ 悪臭対策

事前にサンプルなどで臭気を確認し、搬入可能かどうか判断しています。また、臭気測定装置による監視、噴霧装置やスクラバーを導入し、対策を実施。1日に3回、工場周辺地域の臭気測定をし、トラブルがないよう努めています。

悪臭の発生件数					
期 日	50期	51期	52期	53期	54期
尾 生(件)	0	0	0	0	0
岸之浦(件)	0	1	1	1	0
合 計(件)	0	1	1	1	0

ISO45001認証

(登録日:2020年4月7日)

労働災害リスクを低減し、従業員や社会からの信頼獲得、組織の価値向上の実現を目指す。



■ 安全帯装着設備の設置

各工場の荷下ろし場に安全帯装着設備を設置。車両上部で作業を行う場合は、安全帯の装着を徹底しています。



■ 緊急時のシャワー設備

誤って薬品や廃棄物を浴びても素早く洗い流せるよう、各箇所に緊急時専用のシャワーを常設。



■ 労災事故対策

発生した各労災事故の原因を徹底して分析し、危険源の抽出とリスクアセスメントを明確にした上、的確な是正処置を講じます。また、ヒヤリ・ハット分析を行い、リスク発生度の高い状況や条件などについて関係者への周知を図ります。

労災事故件数(休業)					
期 日	50期	51期	52期	53期	54期
尾 生(件)	0	1	0	0	0
岸之浦(件)	0	0	0	0	0
運行部(件)	2	1	1	2	0
営業部・総務部(件)	0	0	0	0	0
ユウシン	-	-	-	0	3
合 計(件)	2	2	1	2	3

従業員の安全確保と快適な作業環境の形成を促進することを目的として、労働災害の防止および安全衛生水準向上のための管理責任体制を明確化しています。

BCP(事業継続計画)

事業継続計画(Business Continuity Plan)とは、企業が災害、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合に、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行う活動や緊急時の事業継続方法などを決めておく計画のことです。当社では、社員の安全を確保し、できるだけ早くご依頼に対応できるような体制づくりを整えています。

	稲葉事業所	岸之浦工場	尾生工場	全社
台風	台風接近情報を事前に詳しく入手し、台風の来る方向に向かう車両については注意を喚起し、状況に応じて引き取り・搬入予定先ご連絡を延期していただく	台風接近情報を詳しく入手し、交通事情悪化等に伴う処理剤入手困難事態に備え、早めに在庫量を増やす		帰宅困難時に備え、寝具、食料、飲料水、洗面具等を用意する
地震	ドライバーの安否確認、居場所・被害状況の確認を行う	揺動による容器類の落下に備え、常時、積み上げ高さを制限しておく		
津波	-	津波警報発令後、速やかに徒歩にて岸和田・貝塚クリーンセンター、または岸和田市立保健センターへ避難する	-	
停電	長時間停電時、発電機を稼働させ照明、暖房用電源として使用する			
大雪	大雪情報を事前に詳しく入手し、大雪になる地域に向かう車両については冬用タイヤの着用等注意を喚起し、状況に応じて引き取り・搬入先に連絡して延期していただく	大雪情報を事前に詳しく入手し、交通事情悪化等に伴う処理剤入手困難事態に備え、早めに在庫量を増やす		帰宅困難時に備え、寝具、食料、飲料水、洗面具等を用意する
火災	事務所、各車両に消火器を配備する	事務所、工場内に消火器を配備する。点検、防火訓練を実施する	事務所、各車両に消火器を配備する	定期的に防火訓練を実施する

資格一覧

資格名	取得者数	資格名	取得者数
公害防止管理者 水質1種	5	大型自動車運転第一種免許	68
浄化槽管理士	1	フォークリフト運転技能講習	84
環境計量士	1	玉掛け技能講習	40
社会保険労務士	1	小型移動式クレーン運転技能講習	32
公害防止管理者 大気1種	1	車両系建設機械(整地・運搬・積込み用および掘削用)運転技能講習	36
特別管理産業廃棄物管理責任者	5	車両系建設機械(解体用)運転技能講習	12
廃棄物管理士講習会(産業廃棄物排出事業者講習会)	101	ショベルローダー等運転技能講習	25
特別管理産業廃棄物処理業収集運搬課程	5	クレーン運転(5トン未満)業務特別教育	21
特別管理産業廃棄物処理業処分課程	5	大型自動車第二種免許	12
P C B廃棄物の収集運搬作業従事者講習会	24	足場の組立て等作業主任者技能講習	7
安全衛生推進者養成講習	2	高所作業車運転	6
安全管理者選任時研修修了証	2	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	35
職長・安全衛生責任者教育修了証	31	石綿作業主任者	7
運行管理者(貨物)	18	有機溶剤作業主任者	30
二級土木施工管理	4	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	54
一般毒物劇物取扱者	4	化学物質管理講習に準ずる講習	4
危険物取扱者 乙種4類	20	保護具着用責任者講習	6
第一種衛生管理者	1	産業廃棄物中間処理施設技術管理士	5
危険物取扱者 甲種	3	P C B調査士	1
産業洗浄(高圧洗浄作業)産業洗浄技能士	6		

その他資格取得実績あり

地域コミュニケーション

循環型社会の構築に向け、お客様並びに地域の方々に愛されるKOTOKU GROUPとしてさまざまな活動を実践し続けています。

安全パトロール

岸和田警察から委任を受け、地域のパトロールを行っています。地域の子供たちが安心して暮らせる街になることを願っています。



インターンシップの受け入れ

中学生から大学院生まで、廃棄物の処理・リサイクルの仕事体験や工場見学を受け入れています。専門職大学院の実習プログラムに協力し、環境ビジネスの学びの場を提供しています。



地域祭礼の応援

当社社員参加も多い、歴史ある「だんじり祭り」の活動を応援しています。



写真提供：岸和田市

岸和田市消防本部AED活用プロジェクトへの参加

岸和田市が立ち上げた「岸和田市消防本部AED活用プロジェクト」に登録しました。また、岸和田消防署の方を招いてAEDを用いた心肺蘇生法の救命講習を実施するなど緊急時におけるAEDの使用技術及び知識を習得することで社員・地域の方々の救命率・社会復帰率の更なる向上を図ります。



JUDOの支援

柔道を通じ国際貢献を図る目的で活動する認定NPO法人JUDOs(理事長：井上康生氏)の活動に賛同し、支援しています。



地域清掃

近隣企業と協力して清掃活動を行う湾岸美化啓発活動やゆめみヶ丘岸和田テクノヒルズのクリーンキャンペーンなど、岸和田市主催の環境保全プロジェクトに参加しています。



スポーツイベント

社員で野球チームをつくり地域での試合に参加しています。他にも、テニスや釣りを通じた社員間交流などもあります。



地域に愛される企業をめざして

事業を通じた地域貢献を継続するために補助金等の公的な支援を活用しています。企業に向けてPRするだけでなく、地域の方々にもKOTOKU GROUPを知っていただける機会を活用し、更なる成長を目指します。

地域循環共生圏の構築を目指して

KOTOKU GROUPの「半導体・電子部品製造工場から排出される廃液からの窒素資源回収」事業が、「大阪府・カーボンニュートラル技術開発・実証事業[※]」に採択されました。窒素は排水処理薬剤や肥料化に活用できる資源で、地元の食品工場や農業生産者に提供できる可能性があります。

※カーボンニュートラルに資する最先端技術を用いた最終製品やサービス、技術の実用性や利活用の効果などを広く発信し、社会実装やビジネス化を促進、大塚のさらなる成長や脱炭素社会の実現につなげていくことを狙った事業。



写真提供：岸和田市

2025年大阪・関西万博の展出にチャレンジ

銅、ニッケル、フッ化カルシウムや窒素などの資源回収技術を、大阪・関西万博で披露する「リポーンチャレンジ[※]」に挑戦しています。創業50年以上、大阪府岸和田市で適正処理・リサイクルに取り組んできた産業廃棄物処理業者として、培ってきた技術、資源循環の取り組みを、世界的なイベントである万博でPRしたいと思っています。

※2025年大阪・関西万博に展出をめざす中小企業・スタートアップを支援する事業企画。



第三者レビュー

環境保全のリーディングカンパニーとしてさらなる発展を！

KOTOKU GROUPは、「私たちの使命は、世界の環境保全に貢献することです。」という理念を掲げ、産業廃棄物の適正処理・再資源化を中心とした環境ビジネスを展開しています。「人を大切に、物を大切に」という社是を軸に、創業以来ぶれることなく、既存の事業や取り組みを深化・拡充させる一方時代を先取りする様々な取り組みにも一早く着手し、まさに「両利きの経営」を実践して発展してきました。「人を大切に」…上記の使命を永続的に果たしていくためには「人の成長が最も重要である」との考えのもと、働き方改革や社員の成長サポートを積極的に推進してきました。DX化の推進、公正・公平な人事評価制度の導入、育児の両立支援、企業スポーツ活動、資格取得支援制度やメンター制度の導入など、その取り組みは多岐に渡ります。このCSR報告書に登場している社員の皆様の意気揚々とした姿に、その成果が表れています。

「物を大切に」…環境ビジネス、3R活動を通じて脱炭素・循環型社会づくりに貢献するという当グループの根幹にある考えです。最先端技術と最新機器を駆使して、廃棄物のより精緻な分析やより効果的な処理・再利用方法の開発を行っています。新規事業として食品廃棄物の再資源化に関する研究も開始しました。研究開発以外にも、CO2排出量可視化ツールの検証、地域の里山保全活動など、各部門で様々な取り組みを行っています。社員一人ひとりが環境問題に自分ごととして向き合い、主体的にイノベーションにチャレンジしている姿が、このCSR報告書の随所に表れています。

当グループは、SDGsが策定される遥か以前より、持続可能な社会づくりを意識し取り組んできました。これからも、我々の社会の未来を支えるリーディングカンパニーとして、さらに発展されることを期待しています。

関西学院大学
専門職大学院
経営戦略研究科教授
谷村 真理様





よりよい環境を次世代へ

代表取締役 片桐 昭人



私たちの使命は、
世界の環境保全に貢献することです。

WE CONTRIBUTE TO CONSERVING THE GLOBAL ENVIRONMENT.



私たちの使命を果たすために

「人を大切に、物を大切に」を社是と定めます。

人を大切に

お客様に優れたサービスを提供するために、地域や社会に貢献するために、社員の豊かな自己実現のために、情報を常に発信し、相互理解を深め、安全に配慮された活動をする事は「人を大切にすること」に他なりません。これは私たちが永続的に事業活動を続けて行く上で不可欠なことです。

物を大切に

3R(Reduce, Reuse, Recycle)の活動とは、限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会(循環型社会)をつくらうとすることです。これは、「物を大切にすること」に他なりません。これが私たちが目指す新しいビジネスの基本となる考え方です。



先進的で持続可能な企業経営を目指す

挑戦する姿勢を常に持ち、企業の継続的発展を目指すとともに、揺るぎない財務基盤を構築する。

処理技術の確立と新たな環境技術を創造する

最適な処理技術の確立と新たな環境技術の開発・実用化を行い、オンリーワン環境創造企業を目指す。

円滑な企業環境を構築する

社外に対しては、常に情報を発信し、円滑な関係を構築するとともに、社内に対しては環境のスペシャリストとなる人材を育成する。法令順守の徹底のもとに企業の社会的責任を全うする。

理念

私たちKOTOKU GROUPは、私たちの環境ビジネスを通じて、より過ごしやすい環境を創造し、次の世代にその環境を残すことが使命であると考えています。そのために、廃棄物の処理・リサイクル、収集運搬、それらに付帯するすべての事業活動および情報提供などのサービスにおいて新たな環境産業を創造し「循環型社会」の形成に貢献することを目指します。また、安全と健康の確保を企業存立の大きな基盤と考え、社員とともに労働安全衛生に係わるリスクの低減を図り、労働災害の防止、健康増進および快適な職場環境の形成のため、環境保全活動と労働安全衛生活動を統合した「複合マネジメントシステム」を構築し、その継続的な改善活動を通じて、社会的責任を真摯に全うすることを目指します。

行動指針

01 | 環境負担の軽減・省資源化、有意リスクの低減活動

- ① 私たちは、事業活動によって生じる環境負荷を十分に認識し、扱う廃棄物の管理を徹底することによって、環境汚染の予防に努めます。
- ② 私たちは、資源の有効活用を図るため、扱う廃棄物のリサイクルを推進します。また、そのための研究開発を積極的に行います。
- ③ 私たちは、職場での負傷及び疾病の予防を図るため、危険源の発掘・評価を行い、有意リスクに対する管理策を実施してリスクの低減を図ります。

02 | 環境目標管理、労働安全衛生目標管理

私たちは、環境・労働安全衛生方針に沿った環境目標、労働安全目標を定め、それを達成するための責任・施策・期限を明確にし、以下の項目を重点課題とした実施計画を策定し実行します。また、適切な経営資源を投入し、環境保全、環境保護および労働安全衛生におけるパフォーマンスの効果的な改善を継続的に実施します。

- [1] 事業活動の中から著しい環境側面を特定し、以下の環境目標を設定し、定期的に見直します。
 - ① 省エネルギー推進による燃料・電気の年間使用量の低減により低炭素社会の実現に貢献します。
 - ② 悪臭の発生抑制、化学物質および廃棄物の漏洩防止などによる環境リスクの低減を図ります。
 - ③ 環境配慮型製品の購入を増進し、循環型社会の形成ならびに低炭素社会の実現に貢献します。
 - ④ 生物多様性の保全、ならびに野生生物物などの保護推進活動に積極的に参加します。
- [2] 事業活動の中から有意リスクを特定し、以下の労働安全目標を設定し、定期的に見直します。
 - ① 通勤、移動、収集運搬における交通事故の撲滅を図ります。
 - ② 収集運搬および中間処理における機械操作、廃棄物および化学物質の取扱いミスなどによる事故の撲滅を図ります。
 - ③ 重機使用時における作業者の接触事故の撲滅を図ります。
 - ④ 高所作業における墜落・転落事故の撲滅を図ります。
 - ⑤ 各種感染症対策としてうがい・手洗いを励行し、炎天下での作業における給水・休憩を適切に管理するなど、健康障害の予防に努めます。
 - ⑥ 台風や地震など、緊急時における事故の低減を図ります。

03 | 法的およびその他の要求事項の順守

私たちは、法令順守を会社存立の大きな基盤の一つと考え、環境側面に関連する法令、労働安全衛生関係法令および地域住民など同意した要求事項ならびに自主管理基準を守ります。

04 | 教育

私たちは、環境保全活動と労働安全衛生活動を統合させた複合マネジメントシステムについて学び、これを今後の事業活動に生かし、個人の資質の向上に努めます。また、すべての従業員に対し、環境保全や労働安全衛生確保に必要な教育・訓練を実施し、それらの重要性を従業員に周知し、意識の向上に努めます。

05 | 情報公開

- ① 私たちは、環境保全および労働安全衛生活動に関する情報を求めに応じ公開し、地域住民や社会から事業活動が理解されるよう努めます。
- ② 私たちは、この環境・労働安全衛生方針を文書化し、社外に公開します。

オペレーションセンター TEL 072-489-3014

興徳ホールディングス株式会社 株式会社ケーシーエス・エス
株式会社興徳クリナー 株式会社ユウシン
株式会社ケーシーエス 株式会社イー・ガジェット

本社 〒596-0817 大阪府岸和田市岸の丘町二丁目2番15号
尾生工場 〒596-0816 大阪府岸和田市尾生町1649番地の1
岸之浦工場 〒596-0016 大阪府岸和田市岸之浦町10番地11
稲葉事業所 〒596-0103 大阪府岸和田市稲葉町1706番1
ユウシン稲葉営業所 〒596-0103 大阪府岸和田市稲葉町1706番